

ご意見・ご質問

日本の看護師はメンタルヘルス不調が強いです。日本看護協会はNsの離職に視点がありますがもう少しメンタルヘルス対策に力を注いでいただきたいです。また、日本は若いNsが多いのも特徴です。10年20年30年と働き続ける仕組みが必要です。

本会からの回答

日本看護協会では、「看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドライン ～ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）を目指して～」を取りまとめ、その実現を目指して推進を図り、その中で、業務上の危険をもたらす心理・社会的要因の一つとして精神的ストレスについて取り上げています。本会においても、従来から精神保健福祉士によるメンタルヘルス相談を実施するとともに、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大に当たっては、緊急メンタルヘルス相談（電話・メール）を開設いたしました。今後、兵庫県精神保健福祉センター等とも連携も図りながら、看護職が生涯にわたってやりがいをもって働き続けられるような支援を行ってまいります。